

12月定例議会の概要

12月定例議会を11月25日から12月22日までの28日間の期間で開催し 令和2年度鈴鹿市一般会計補正予算（第7号）など6議案を可決

12月定例議会初日の11月25日には、まず、市長から「令和2年度鈴鹿市一般会計補正予算（第7号）」など4件の議案が提出され、提案説明が行われました。次に、「鈴鹿市職員給与条例等の一部改正について」の議案が市長から提出され、提案説明の後、質疑を行い、総務委員会に付託し、議案の審査を行いました。その後、本会議を再開し、付託議案について総務委員長から審査結果の報告がありました。その後、1名の議員が討論を行い、採決の結果、可決しました。

12月4日には、提出議案に対する質疑を行い、4日、7日、8日、9日の4日間では、23名の議員が一般質問を行いました。

9日には、議案4件を委員会に付託しました。また、市長から「令和2年度鈴鹿市一般会計補正予算（第8号）」の議案が追加提出され、提案説明の後、質疑を行い、委員会に付託しました。

9日、11日、14日、17日には、各委員会で付託議案の審査などを行いました。

最終日の22日には、まず、付託議案について各委員長から審査結果の報告がありました。次に、1名の議員が討論を行い、採決の結果、議案5件はいずれも可決しました。その後、「鈴鹿市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙」を行いました。

最後に、2月18日までを休会とすることを決定し、散会しました。

12月定例議会で可決した主な補正予算

【補正（7号）】

新型コロナウイルス感染症対策に係る経費

感染症拡大防止分（16事業）	1億7,644万7千円
経済対策分（2事業）	4,226万1千円
その他（19事業）	4億2,739万6千円

【補正（8号）】

感染症拡大防止策

私立保育所等へのPCR検査費補助	2,300万円
新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保	6,471万6千円

生活支援策

ひとり親世帯臨時特別給付金	1億1,867万6千円
---------------	-------------

各委員会での主な議案審査状況

産業建設委員会

議案第96号 市道の廃止について

中勢バイパスの整備に伴い市道と県道を交換

概要 国道23号中勢バイパスの整備に伴い、主要な幹線道路の流れが県道から市道に入れ替わることから、市道と県道の交換を行うことになったため、市道の1路線を廃止しようとするもの。

質疑 現在、この市道で市が舗装工事を行っているが、県道になってから県が行うものではないのか。

答弁 市道として認定している現時点においてすでに損傷が激しい箇所については、舗装工事を行ってから県に引き渡すことになっている。

廃止する路線の位置図

